



平和の集い～我孫子から平和を願う～

戦争や核兵器の恐ろしさ、平和の尊さを次の世代に継承していくため、『平和の集い～我孫子から平和を願う～』を開催します。

日 時 12月4日(日) 13時開演 (開場:12時半) 16時頃終了予定

場 所 けやきプラザ2F ふれあいホール

内 容 13時～ 第1部 長崎被爆体験講話
14時10分～ 第2部 長崎派遣中学生報告会
15時20分～ 第3部 朗読劇「今は春べと咲くやこの花」

同時開催 『ナガサキ原爆被災展～我孫子から平和を願う～』の開催

期間:平成28年11月30日(日)～12月4日(日)まで(最終日は16時まで)

展示① アビシルベ(9時～18時、金・土は19時まで)

米軍カメラマン ジョー・オダネル氏のミニ写真展

展示② けやきプラザ2階ギャラリー1・2(10時～18時)

長崎原爆資料館所蔵の実物の被災資料、長崎への原爆投下翌日に撮影された写真、我孫子市原爆被爆者の会が所蔵する原爆の絵などの展示

第1部 長崎被爆体験講話 講話者:原田 美智子さん(77歳)ー被爆当時 6歳

爆心地から4kmの屋外で被爆。爆風により割れたガラスで負傷しました。街全体が燃えていく様子が脳裏に焼きついて離れません。祖父、父、母、胎内被曝した弟を原爆により亡くしています。平和な世の中を願って、原爆の悲惨さを伝えています。

第2部

戦争や原爆を体験された方が少なくなる中、我孫子市は、戦後60年にあたる平成17年から、市内の中学生を被爆地である広島市や長崎市に延べ108名派遣しています。今年は、12名の中学生を長崎市に派遣しました。長崎市に派遣された中学生が、現地で学び考えてきたことを報告します。

第3部

市内唯一の演劇部である我孫子中学校演劇部が、吹奏楽部のサクソ演奏をBGMに、長崎を舞台にした平和朗読劇を演じます。

【問い合わせ】

我孫子市企画財政部企画課

担当 鈴木・安武・塚田

☎ 04-7185-1111 (内線212)

～我孫子から平和を願う～

平和の集い

長崎被爆体験 講話

長崎派遣中学生 報告会

我孫子中学校 演劇部

「今は春べと咲くやこの花」

私たちの思いを... 伝えたい

本年度も我孫子市内の各中学校から2名、
計12名が長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に派遣。
ピースフォーラムにも参加して平和について学んできました。



平成 28 年度 長崎派遣中学生 長崎市原爆中心地にて

PHOTO : Takao Miyakaku

日 時 平成 2 8 年 1 2 月 4 日 (日)
開場 : 1 2 時 3 0 分 開演 : 1 3 時 0 0 分
会 場 けやきプラザ 2 階 ふれあいホール (入場無料)

ナガサキ原爆被災展も同時開催中 (裏面参照)

～我孫子から平和を願う～

ナガサキ原爆被災展

1945年(昭和20年)8月9日午前11時2分
長崎に投下された一発の原子爆弾により、
街は壊滅的な被害を受け、
多くの尊い人命が奪われました。

柱時計やマリア像、
手に触れることが出来る表面が泡立った瓦、

浦上天主堂 (長崎市提供)

原爆が落とされた直後の写真など

長崎市所蔵の貴重な物品を展示します。

会場 けやきプラザ ギャラリー1・2、アビシルベ
期間 平成28年11月30日(水)～12月4日(日)
時間 午前10時～午後6時(12/4は午後4時まで)

主催:我孫子市平和事業推進市民会議・我孫子市・長崎市